

Adobe Experience Manager Livefyre

ユーザー生成コンテンツを活用して信頼性の高いエクスペリエンスを構築

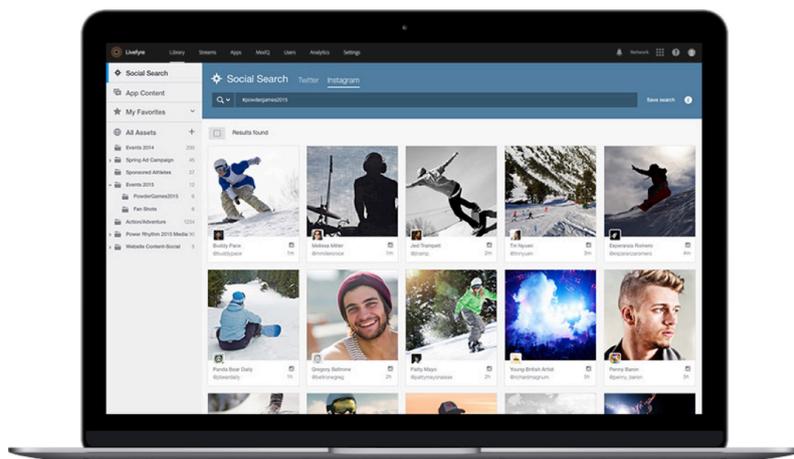
Adobe Experience Manager Livefyreを利用すれば、信頼できるユーザー生成コンテンツ (UGC) をwebプロパティに組み込んで、エクスペリエンスの魅力を高め、きめ細かいパーソナライゼーションを実現し、コンバージョン率を向上させることができます。Adobe Experience Manager Livefyreの強力なツール群があれば、ソーシャルチャネルのUGCを取り込んで公開するだけでなく、コメントや評価、レビューなどを利用してコミュニティでの交流を促進したり、顧客の生の声を重要な顧客接点に取り込むことができます。

自動化ツールで UGCの調達や利用許諾の獲得を支援

様々なソーシャルメディアプラットフォームで、日々、何十億ものUGCが生み出されています。その中から、企業の狙いにぴたりと適合するコンテンツを見つけ出すのは至難の業です。Adobe Experience Manager Livefyreの強力なツールを使用すれば、このようなソーシャルチャネルに対してすばやくクエリを実行し、マーケティングニーズを満たす高品質なコンテンツを探し出すことができます。最適なUGCを見つけたら、アドビが提供する利用許諾ワークフローを通じて、そのコンテンツの利用許諾を獲得します。

主要機能

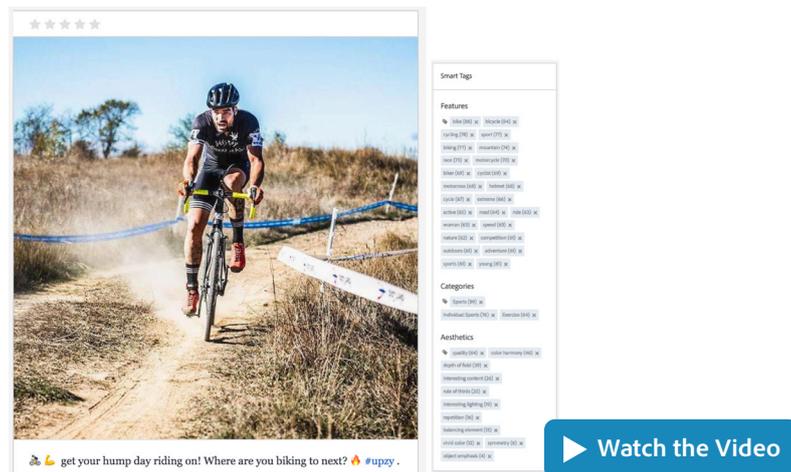
- ・ 自動化ツールで UGCの調達や利用許諾の獲得を支援
- ・ UGCを利用した戦略的なエクスペリエンスを様々な方法で提供
- ・ 顧客離れを減らす魅力的なコミュニティ交流
- ・ Adobe Experience Manager Assetsによるアセットの一元管理
- ・ Adobe Experience Manager Sitesを通じて、UGCをwebサイトに容易に公開
- ・ GDPR準拠のプライバシー設定
- ・ 迅速な導入



Instagram、Facebook、Twitter、YouTubeなどを検索して最適なコンテンツを発見

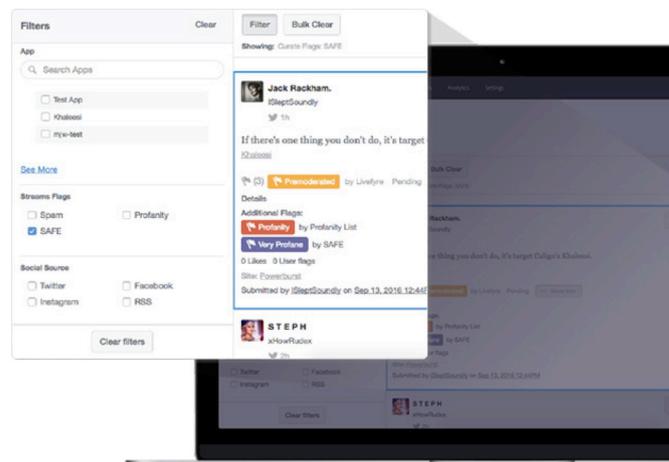
主な特長:

- **デジタル体験の信頼性を向上** - Instagram、Facebook、Twitter、YouTubeなどで見つけた画像やツイート、動画を消費者の声として追加することにより、マーケティング施策の信頼性を向上。Adobe Experience Manager Livefyreは、有益なコンテンツや自社ブランドに関する会話をリアルタイムかつ自動的に収集、保存
- **大幅なコスト削減** - 写真や動画の撮影、グラフィックデザイン、文章執筆、プロジェクト管理など、新規コンテンツの制作に必要な時間や予算を削減。コンテンツの承認を得るための待ち時間を解消
- **人工知能を利用した画像認識技術** - Adobe Senseiによるスマートタグ機能を利用して、最適な画像を見つけるための時間を大幅に短縮できます。このインテリジェントなソフトウェアは、テキストと説明だけでなく、画像に含まれる要素も自動認識して、検索条件と照合



Adobe Senseiのスマートタグ機能で最適な画像をすばやく検索

- **業界最先端のコンテンツモデレーション** - ヘイトスピーチや他の攻撃的な内容を含むコンテンツに自動的にフラグを設定し、検索結果から除外



ブランドイメージにそぐわないコンテンツを捕捉

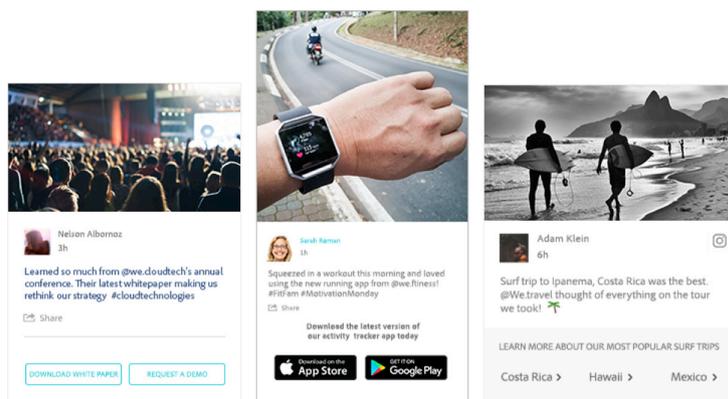
- **利用許諾ワークフロー** - リアルタイムに利用許諾を申請する使いやすいワークフローにより、コンテンツ作成者から明示的な承認を取得し、適切な監査履歴によって法務部門の要求を満たし、組織的なリスクを排除。さらに、システムの外部から利用許諾を申請した場合でも、承認過程を追跡、記録できる便利な機能を提供

UGCを利用した戦略的なエクスペリエンスを様々な方法で提供

最適なUGCを発見したら、それを戦略的に利用しましょう。Adobe Marketing Cloudの重要な統合機能と連携するExperience Manager Livefyreを使用すれば、UGCを無数のクリエイティブな方法で活用し、ビジネス目標の達成につなげることができます。

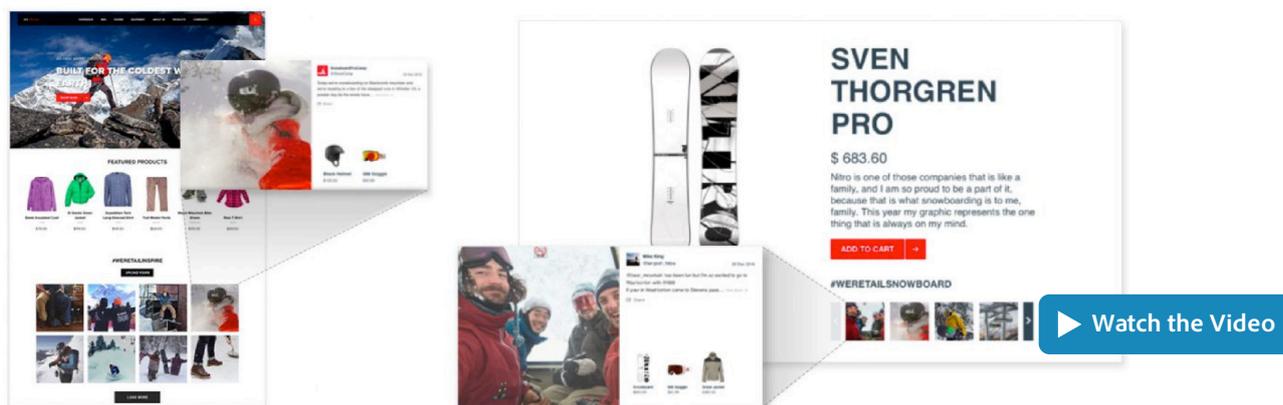
主な特長：

- **webサイト上にUGCを表示する多数のオプション** - ソーシャルコンテンツを、カスケーディング構造のMedia Wallや、スクロール可能なビューを形成するCarousel、画像のダイナミックウォールを構成するMosaic、Filmstripなどの形式で公開。最適なUGCを探し出し、シンプルなFeature Cardとして公開することも可能
- **UGCをアクションにつなげるカスタムのCall To Actionボタン** - カスタムのCall To Action (CTA) ボタンをUGCに追加して、売上の向上やリードの創出、アプリのダウンロード数の向上、エンゲージメントの強化といったマーケティング目標および施策を促進



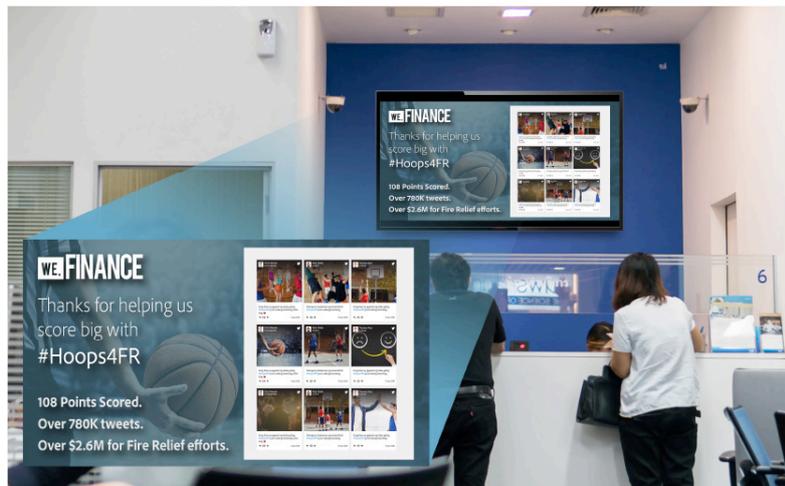
カスタマイズ可能なCall To ActionでUGCの効果を強化

- **消費者の率直な意見をeコマースエクスペリエンスに取り込む** - 顧客が生成した写真や動画、レビューなどをeコマースの商品と紐付け、商品詳細ページに直接配置することによって、購買意欲を向上。Adobe Experience Manager Livefyreは、Google Shoppingや、他の人気あるeコマースエンジンのほとんどと連携



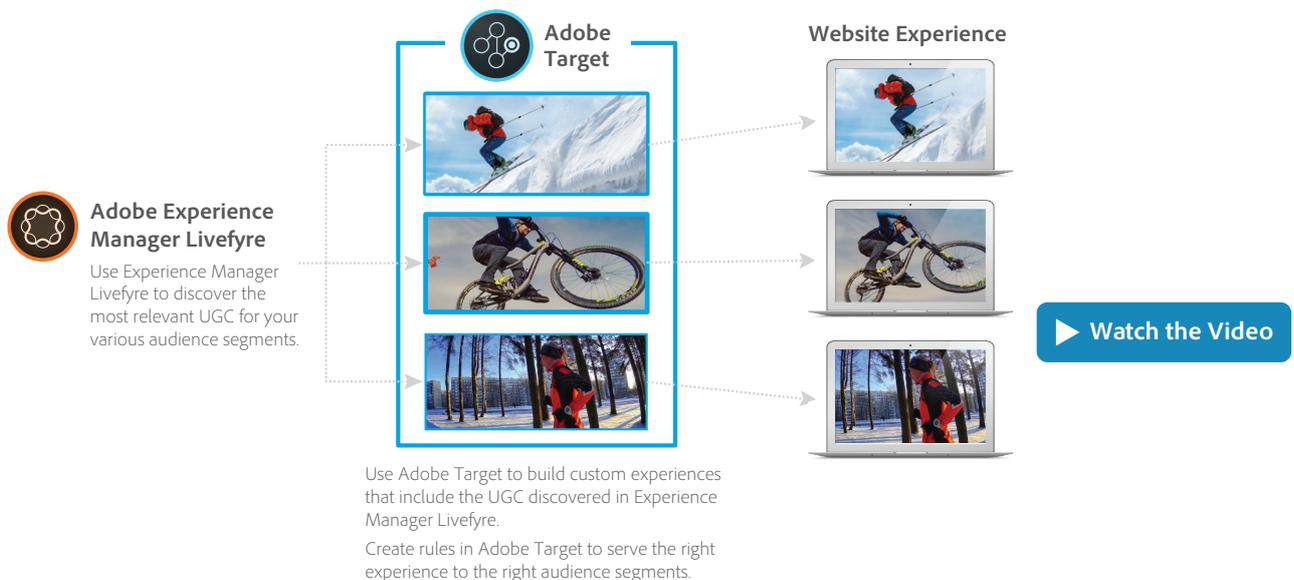
顧客の興味関心に近いUGCと商品を組み合わせることで購買意欲を向上

- **UGCを物理的な場所に公開** - Adobe Experience Manager Livefyreのレスポンスデザイン機能は、Adobe Experience Manager Screensと連携し、様々なデジタルサイネージと相互に運用できます。、UGCのフォーマットを容易に調整して、実店舗を含むあらゆる物理空間のあらゆるサイズのスクリーンに公開



UGCを活用して店舗内のエクスペリエンスをさらに適切かつ魅力的に

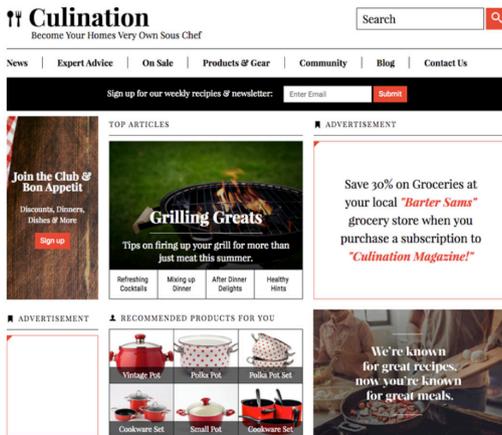
- **パーソナライズされたエクスペリエンスを複数のオーディエンスセグメントに提供** - Adobe Targetのパーソナライゼーション戦略に活用するための魅力的なコンテンツの制作が難しい場合でも、厳選された真実味のあるUGCを利用して、複数のオーディエンスのエクスペリエンスをカスタマイズ



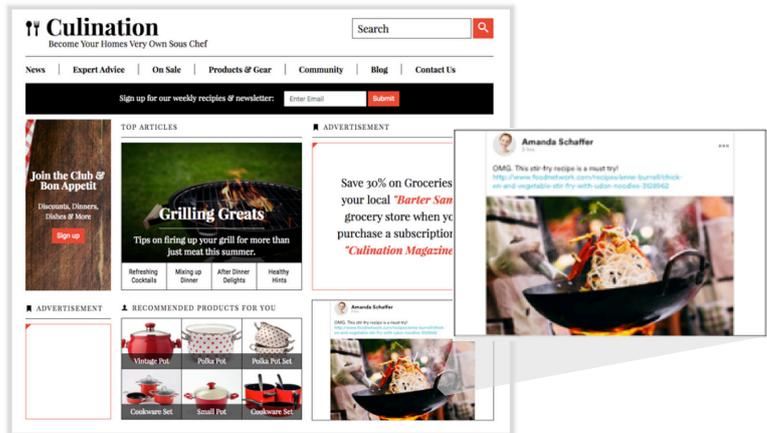
UGCをAdobe Targetのパーソナライゼーション戦略に活用

- ・ **A/Bテストでエクスペリエンスを最適化** - UGCをAdobe Targetのテスト戦略に組み込み、UGCとブランドコンテンツの適切な組み合わせを判断し、エンゲージメントとコンバージョン率を向上

自社制作のコンテンツを利用したwebエクスペリエンス

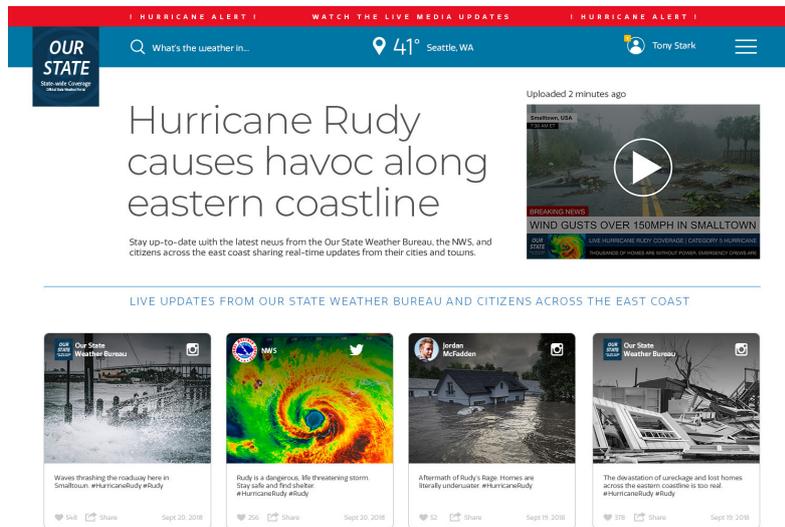


自社制作のコンテンツにUGCを加えたwebエクスペリエンス



Adobe Targetのテスト戦略と最適化戦略にUGCを活用

- ・ **ライブブログ** - 市場最速レベルのコラボレーティブなライブブログツールを利用。Adobe Experience Manager Livefyreに含まれるStorify 2を使用すれば、最適なソーシャルコンテンツを利用して、最新ニュースやカンファレンスのほか、様々なリアルタイムイベントに関する独自のストーリーを構築。



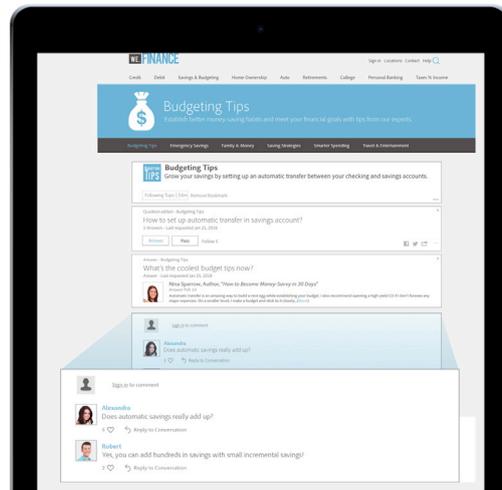
自社制作のコンテンツとUGCを組み合わせて信頼度の高いリアルタイムのストーリーを構築

顧客離れを減らす魅力的なコミュニティ交流

Adobe Experience Manager Livefyreは、UGCをソーシャルメディアチャンネルから入手して整理、公開するだけではありません。既存のユーザープロフィールシステムと連携して、強力なエンゲージメント機能をwebサイトに追加し、魅力的でコンテキストに即したオンサイトでの会話を促進できます。この種のオンサイトエンゲージメントは、企業に価値ある顧客インサイトをもたらすと同時に、しっかりとしたユーザーコミュニティを構築します。

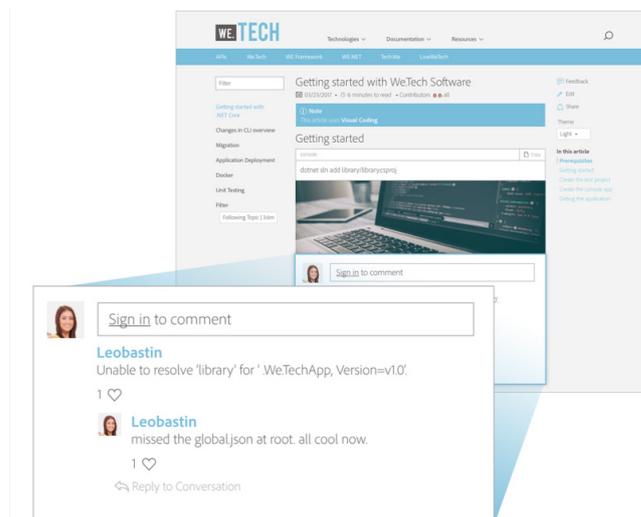
Adobe Experience Manager Livefyreでは、集中的な会話を促進するチャットや、意見を集める投票、コンテンツの生成場所を表示できるマップに加えて、次のようなエンゲージメント機能を利用できます。

- **コメント** - 訪問者からの意見集約や対話などを促進するSEO向けに最適化されたコメントアプリを利用して、あらゆるデジタルプロパティにリアルタイムの対話機能を追加



コメント機能を統合し、ユーザー間の対話を促進

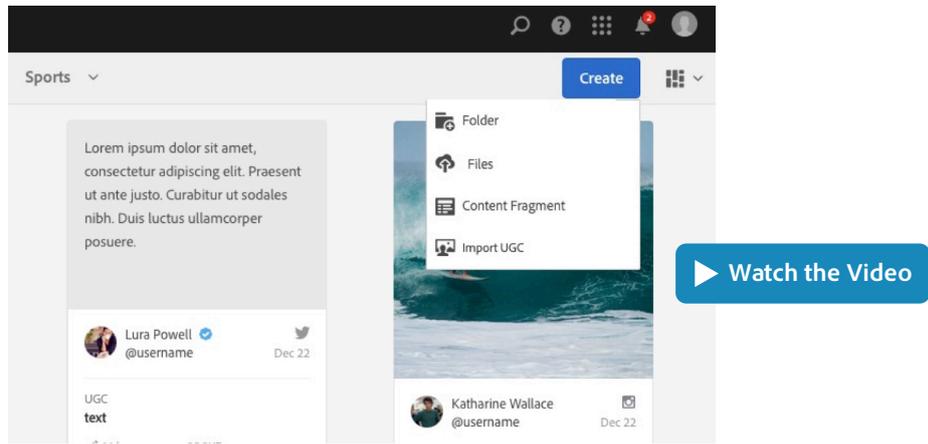
- **レビュー** - 商品やイベント、コンテンツをオンデマンドで評価、レビューする機能を顧客に提供。これらの機能は柔軟なカスタマイズに対応しており、ブランドのイメージに合わせるだけでなく、新しい商品ラインに関するレビュー投稿の促進や、新しい市場に関する情報の取得といった目的に合わせてカスタマイズ
- **サイドノート** - テキストの各行に対して読者がコメントを付加できる機能。技術文書などに最適



読者がテキストの各行にコメントを書き込めるサイドノート機能

Adobe Experience Manager Assetsによるアセットの一元管理

Adobe Experience Manager LivefyreとAssetsの全面的な統合により、制作担当者がコンテンツを効率的に取得できるようになります。UGCの検索、キュレート、読み込みをデジタルアセット管理 (DAM) システム内から直接実施し、UGCを自社制作のコンテンツと一緒に保存することで、使用可能なあらゆるコンテンツを統合されたビューで一元管理できます。



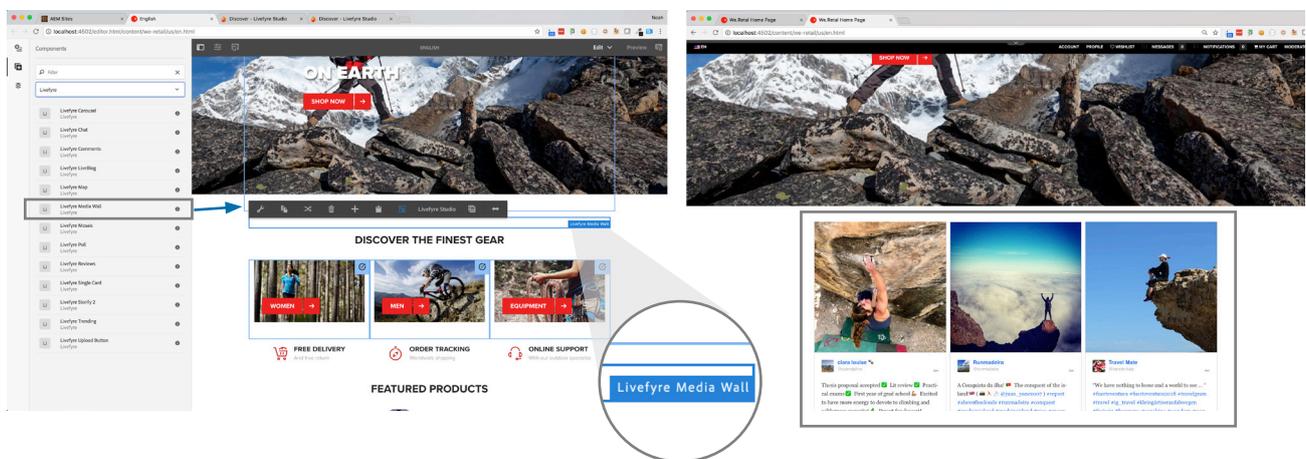
自社制作のコンテンツとユーザー生成コンテンツをひとつの統合されたDAMシステムに格納

主な特長:

- **単一のインターフェイス** - 自社制作のコンテンツとUGCの両方を、ひとつに統合された馴染みのあるインターフェイスに表示
- **UGCの調達を効率化し、価値の高いコンテンツを多数確保** - Adobe Experience Manager LivefyreライブラリからUGCを読み込み、Adobe Experience Manager Assets内から検索することで、DAMシステムで利用できる価値の高い最新のコンテンツを多数確保
- **柔軟なファイル形式** - Adobe Experience Manager Livefyreから読み込んだUGCは、UGCカードとして保存することも、.jpeg (画像) または.MP4 (動画) ファイルとして保存することもでき、コンテンツ利用の幅を拡大
- **組み込みの利用許諾申請ワークフロー** - Adobe Experience Manager Assetsに組み込まれている利用許諾申請ワークフローを使用すれば、明示的な利用許諾を容易に取得し、UGCの利用に関する法的な懸念を解消
- **UGCを多様な方法で公開** - Adobe Experience Manager Assetsに保管されたUGCは、Adobe Experience Cloudを通じて、様々な方法で公開できます。Adobe Experience Manager Sites、Screens、Adobe Creative Cloud、Adobe Targetなどを通じて容易に公開

Adobe Experience Manager Sitesを通じて、UGCをwebサイトに容易に公開

Adobe Experience Manager LivefyreとSitesの直接的な統合により、UGC公開ワークフローのスピードと効率が高まり、コンテンツの創出を高速化できます。



Adobe Experience Manager Sitesとの直接的な統合によりUGCの公開を効率化

主な特長:

- **効率的な公開** - Adobe Experience Manager LivefyreとSitesの連携を通じて、UGCをすばやく効率的にサイトに公開、更新できます。信頼性の高いリアルタイムのコンテンツを追加し、コンテンツ創出を高速化
- **シンプルなドラッグ&ドロップ操作** - Media Wall、Filmstrip、Carousel、Mosaicを利用してUGCを表示させ、コメントやレビュー、投票などのエンゲージメント要素を、サイトに直接ドラッグ&ドロップして容易に追加。Adobe Experience Manager Livefyreのあらゆるエクスペリエンスは、Adobe Experience Manager Sites内ですばやく起動し、ユースケースに応じてカスタマイズできるとともに、あらゆるデバイスに対応
- **常に最新のコンテンツを提供** - サイト上に配置したUGCのビジュアルライゼーションは、Adobe Experience Manager Livefyreを通じて直接、手作業で更新することも、モデレーションルールを作成し、常に最新のコンテンツを継続的なストリームとして公開することも可能

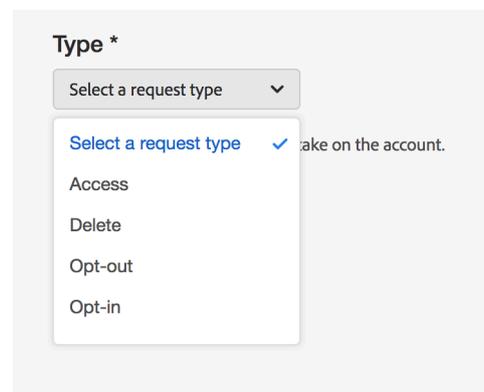
GDPR準拠のプライバシー設定

Adobe Experience Manager Livefyreには、EUの新しいプライバシー法である一般データ保護規則 (GDPR) に準拠するために必要な機能が揃っています。GDPRは、企業が保持する顧客の個人情報について個人の権利を強化し、個人情報の扱いを顧客自身が選択できるように定めたものです。Adobe Experience Manager Livefyreの機能を利用すれば、GDPRが規定している義務を着実に履行することができます。

顧客の利益を守るために、次の4項目の管理を顧客自身の選択によって実行できます。

- **アクセス:** パスワードのような機密性の高い情報を除き、アカウントに関連付けられた使用可能なあらゆるデータを収集
- **削除:** アカウントに関連付けられたあらゆるデータを削除または難読化
- **オプトアウト:** 利用者の希望に応じて、ユーザーIDまたは他のユーザー名にもとづくデータ収集を停止
- **オプトイン:** 以前にオプトアウトしていたソーシャルアカウントからのストリームやソーシャル検索を通じて、データやコンテンツをパッシブに収集するようにシステムを再設定

詳細については、[GDPRのよくある質問 \(英語\)](#) をお読みください。



迅速な導入

Adobe Experience Manager Livefyreはインフラストラクチャと緊密に統合されるように設計されていますが、インストールと展開は容易です。非常に複雑な統合をおこなう場合でも、年単位や月単位の導入計画が必要になることはなく、数週間で利用可能になります。Adobe Experience Manager Livefyreの機能はどれも複雑な設定を必要とせず、最小限のトレーニングで利用でき、ビジネスニーズの変化に応じて容易にカスタマイズできます。さらに、これまでのアドビ製品への投資を生かし、より大きな価値に結び付けることができます。

製品イノベーションを超えて:カスタマージャーニー全体を変革

アドビは、業界をリードするソリューションの開発に取り組んでいます。また、企業の組織全体を変革し、デジタル体験を向上させるために欠かせないリソースを提供します。リーダーシップを発揮し、成功を収めるためのカギとなるリソースには、次のようなものがあります。

 サービス	 コミュニティ	 インサイト	 組織的なスキル	 ガイダンス
400社を超える 導入認定パートナー	業界最先端の エンゲージメント (IMMERSE、Summit、 地域のユーザーグループ)	エクスペリエンスに 焦点を当てたAdobe Sensei の人工知能による イノベーション、 年間100兆に上る トランザクション	100を超える コースを提供する、 広範なデジタル ラーニングサービス	デジタル成熟度評価と 成功を支援する 規範的ガイダンス

Adobe Experience Managerについて

Adobe Experience Managerなら、マーケターや開発者がweb、モバイル、ソーシャル、動画、店舗、モノのインターネット (IoT) など、あらゆるチャネルをまたいで顧客を魅了するデジタル体験を構築、管理、配信できます。このソリューションで管理できるデジタル体験は、webやモバイル、デジタルアセット管理、ユーザー生成コンテンツ、ソーシャルコミュニティ、フォーム、ドキュメントなど、多岐にわたります。また、アドビの他のソリューションと統合することにより、データインサイトを活用して特定のセグメントにターゲットしたコンテンツを届け、コンテンツをパーソナライズされた魅力的な顧客体験へと昇華させ、顧客エンゲージメント、リードの創出、収益の最大化を可能にします。

詳細情報

www.adobe.com/go/livefyre



Adobe, the Adobe logo, Adobe Sensei, Creative Cloud, and Livefyre are either registered trademarks or trademarks of Adobe a Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners. The names and logos referred to in the sample artwork are fictional and not intended to refer to any actual organization or products.
© 2018 Adobe. All rights reserved. 8/18